

令和7年3月17日

秩父市長 北 堀 篤 様

秩父市立病院建設計画策定委員会
委員長 小 野 寺 亘

秩父市立病院建設基本構想について（答申）

令和6年7月24日付け病院建一2で諮問のあった秩父市立病院建設基本構想について、本委員会において、活発に議論し、検討を行いました。その結果、下記のとおり意見を付し、別紙の「秩父市立病院建設基本構想（答申）」をもって答申することといたします。今後も、新病院の建設準備が滞りなく進むことを望むものであります。

記

1 附帯意見

①新病院の建設候補地について

新病院の具体的な内容を決める「秩父市立病院建設基本計画」の協議を進めるには、新病院の建設地の検討は最優先事項であるので、基本計画の協議開始時には、具体的な比較検討を実施した上で建設候補地を示していただきたい。なお、建設候補地は、次の条件を全て満たす場所を選定するようにしていただきたい。

- ・ 広い駐車場が確保できる場所であること。
- ・ 交通アクセスが良く、利便性の高い場所であること。
- ・ 救急車の受入れや、高次医療機関等への搬送がスムーズに行える場所であること。

②新病院の病床数、診療科について

病床数及び診療科は建設地と並んで新病院建設の根幹であり、病床数は建設地を考慮し、診療科は病床数と並行して検討することが必要である。「秩父市立病院建設基本計画」の協議を進めるに当たり、現状の市立病院にとらわれず、秩父地域の医療資源の将来的な見通しも考慮した上で、地域の中核病院として必要かつ十分な医療を住民に提供できるように、病床数と診療科の検討を着実に進めていただきたい。これにより適正な規模や機能を有する新病院を建設していただきたい。

③秩父地域内外の医療機関等との連携について

地域内の限られた医療資源を最大限に活かせるように、医療・保健・福祉の地域内連携をさらに推進するとともに、秩父地域医療構想調整会議や地域医療連携に関する制度などを活用し、地域全体の機能分化や連携強化を進めていただきたい。また、地域内外の医療機関等との連携や人材交流を図り、質の高い医療提供体制の確保、患者の受入れ体制の強化等に引き続き努めていただきたい。

2 答申内容

別紙「秩父市立病院建設基本構想（答申）」のとおり